

すくも

なおしち

## 宿毛が育てた自然の恵み「直七」とは 南国高知・宿毛の恵み

四国の西南端に位置し、どこよりも早い桜の開花が示すように、温暖な気候に恵まれた「宿毛」。この地で「酢みかん」として、昔から人々に愛され、大切に育てられてきた伝説の柑橘、それが「直七」です。樹齢200年以上と言われる古木にも、毎年たくさんの実がつくほど、生命力の強い果実でもあります。

### 酸味まろやか、爽やかな味わい

直七の魅力は、何と言ってもまろやかな酸味とすっきりした後口。柚子やすだちなどの柑橘に比べ、酸っぱすぎず、酸味・甘味・苦味のバランスがとれた、やさしい味わいが特徴です。

## その名のヒミツは直七さん

その昔、魚屋の直七さんが、魚にかけると美味しいと勤めたことから、このユニークな名がついたと言われています。良質でやわらかな酸味が、お料理の味をひきたてることを、直七さんも知っていたのでしょう。



なおしち  
なほしちさん



【お問合せ先】

直七の里株式会社 TEL.06-6227-5051  
<https://www.naosato.co.jp/>

なお しち  
直七って



なに？



実物大

10月7日は宿毛の柑橘 なお しち 直七の日